

平成 29 年度 動物実験等に関する自己点検・評価報告書

国立精神・神経医療研究センター神経研究所

中型実験動物倫理問題検討委員会

平成 30 年 3 月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果
<input type="checkbox"/> 基本指針に適合する機関内規程が定められている。 <input checked="" type="checkbox"/> 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 機関内規程が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料
国立精神・神経医療研究センター神経研究所 中型実験動物倫理問題検討委員会運営規則 国立精神・神経医療研究センター神経研究所 中型実験動物研究施設管理運営規約 国立精神・神経医療研究センター神経研究所 中型実験動物研究施設利用細則
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）
11 月末に行われたヒューマンサイエンス振興財団（以後、HS 財団と略する）による外部評価認証のための調査では他の 2 施設（小型実験動物施設と霊長類研究施設）と共に統一された機関内規定を作ることが求められた。
4) 改善の方針、達成予定時期
既に新しい規定として「国立精神・神経医療研究センター動物実験等に関する規定」が本年度中に制定される予定となっている。

2. 動物実験委員会（中型実験動物倫理問題検討委員会）

1) 評価結果
<input type="checkbox"/> 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。 <input checked="" type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれていない。
2) 自己点検の対象とした資料
国立精神・神経医療研究センター神経研究所 中型実験動物倫理指針 国立精神・神経医療研究センター神経研究所 中型実験動物倫理問題検討委員会運営規則 国立精神・神経医療研究センター神経研究所 中型実験動物倫理問題検討委員会名簿
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）
HS 財団による外部評価認証のための調査において、小型実験動物及び霊長類研究施設にそれぞれ設置されている倫理委員会との統合が求められている。
4) 改善の方針、達成予定時期
新しい実験動物倫理問題検討委員会の設置については、現在議論が行われているところであり、平成 30 年度中に設置され運用を開始する予定である

### 3. 動物実験の実施体制

1) 評価結果 <input type="checkbox"/> 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。 <input checked="" type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 国立精神・神経医療研究センター神経研究所 中型実験動物倫理指針 国立精神・神経医療研究センター神経研究所 総合実験動物棟中型実験動物施設 中型実験動物 実験計画申請書 国立精神・神経医療研究センター神経研究所 総合実験動物棟中型実験動物施設 中型実験動物 実験計画終了報告書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） HS 財団による外部評価認証のための調査において、実験計画申請書の書式を小型実験動物及び霊長類と共通化するように求められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 新しい実験動物倫理問題検討委員会の設置と共に、共通化された新しい実験計画申請書を作成し平成 30 年度中に運用を開始する予定である。

### 4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

1) 評価結果 <input type="checkbox"/> 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められている。 <input checked="" type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められていない。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料 国立精神・神経医療研究センター神経研究所 組換え DNA 実験計画書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） HS 財団による外部評価認証のための調査において、小型実験動物及び霊長類研究施設と共に統一した緊急時対応マニュアルの作成が求められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 3 施設合同で火災及び地震等の災害時緊急時対応マニュアルを作成した。

5. 実験動物の飼養保管の体制

1) 評価結果 ■ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 国立精神・神経医療研究センター神経研究所 中型実験動物倫理指針 国立精神・神経医療研究センター神経研究所 中型実験動物研究施設運用マニュアル
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 問題なし
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

特になし
------

II. 実施状況

1. 動物実験委員会（中型実験動物倫理問題検討委員会）

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合し、適正に機能している。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 国立精神・神経医療研究センター神経研究所 中型実験動物倫理問題検討委員会議事録 倫理問題検討委員会の開催日時および審議内容
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 問題なし
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

## 2. 動物実験の実施状況

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 国立精神・神経医療研究センター神経研究所 総合実験動物棟中型実験動物施設 中型実験動物 実験計画申請書 国立精神・神経医療研究センター神経研究所 総合実験動物棟中型実験動物施設 中型実験動物 実験計画終了報告書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 問題なし
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

## 3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、当該実験が適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料 国立精神・神経医療研究センター神経研究所 総合実験動物棟中型実験動物施設 中型実験動物 実験計画申請書 国立精神・神経医療研究センター神経研究所 総合実験動物棟中型実験動物施設 中型実験動物 実験計画終了報告書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 問題なし
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

4. 実験動物の飼養保管状況

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 中型実験動物研究施設運用マニュアル 実験動物一般状態観察記録及び患犬カルテ 実験動物剖検記録
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 問題なし
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

5. 施設等の維持管理の状況

1) 評価結果 <input type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 中型実験動物研究施設管理委員会議事録 中型実験動物研究施設 施設トラブル記録ノート 総合実験動物棟インフラストラクチャーに関する定例報告会
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 本年度は天井からの水漏れや、短時間ではあるが冬場の急激な温度低下、また、P1 動物飼育エリア内での異臭（有機溶剤の臭い）がするといった事象があった。
4) 改善の方針、達成予定時期 配管の老朽化が問題とされ、総合実験動物棟全体の問題であることが分かったため、平成 31 年度には大規模な修繕が行われる予定である。

## 6. 教育訓練の実施状況

1) 評価結果 ■ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 中型実験動物研究施設定例ミーティング開催記録及び資料 中型実験動物の使用に関するミーティング開催記録 国立精神・神経医療研究センター神経研究所年報：中型実験動物倫理問題検討委員会委員会報告
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 問題なし
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

## 7. 自己点検・評価、情報公開

1) 評価結果 ■ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 国立精神・神経医療研究センター神経研究所 中型実験動物倫理問題検討委員会運営規則 国立精神・神経医療研究センター神経研究所 総合実験動物棟中型実験動物施設 中型実験動物 実験計画終了報告書 平成 28 年度動物実験等に関する自己点検評価報告書 国立精神・神経医療研究センター神経研究所ホームページ
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 研究成果については実験責任者が論文および学会等で随時発表を行っている。
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

## 8. その他

（動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果）

問題が生じた場合には適宜倫理問題検討委員会に諮り審議の上で対応する。